



至誠の会  
鷺山喜久

「家代の里」土地の損害賠償について伺う

**Q** 市内の不動産業者は、静岡地方裁判所に、損害賠償請求訴訟を起こした。裁判の判決により、市が損害賠償責任を負うこととなった場合、市長は当時の担当職員に求償権を行使するか伺う。



静岡地方裁判所

法令に則り、適正な対応をする

**A** 判決あるいは審理内容を見極め、当該事務処理の過程において担当職員に故意または

重過失があったか否かを判断した上で、法令に則り、適正な対応をしていきます。

行政のデジタル化に伴い異常時の対応は

**Q** 市長の行政報告に、「印」からデジタル化について述べている。事務の効率化や職員の負担軽減が目的であるが、システムの異常や機器の故障が起きた時の対応は、どのようにされるか伺う。

監視システムから担当者にメールが届き、対応する

**A** デジタル化に関係なく、現在も重要なシステムには監視システムによる監視をしており、不具合が発生した場合は、休日、夜間に関係なく複数の担当者にメールが届き、対応するようになっています。また、大規模災害の発生によるシステムの異常や故障については、業者に対応してもらおうなどの初動体制を整えています。



創世会  
山本裕三

最新技術を活用した新たな高齢者見守りシステムの構築が必要では

**Q** 現在のボタン式緊急通報システムでは急に意識を失った場合に対応ができない。電気・水道・ガス・メーター連動型等、自身で起動しなくとも発動する見守りシステムの調査研究が必要ではないか。



緊急通報システム

他市の先駆的な事例を参考にし、調査研究をしていきたい

**A** 掛川市では、「緊急通報システム」を無償で貸与しており、現在236人の方が利用し

ています。今後は、高齢者本人や離れて暮らす家族の不安を軽減するために、他市の先駆的な事例を参考にし、調査研究していきたいと考えています。

選べる「見守り配食サービス」で高齢者に食べる喜びを

**Q** 利用者が減少する中、今後多様な事業者の参入を促し、配食メニューのバラエティーを広げ、利用者拡大推進をすべきではないか。

利用者が選びやすい制度にしていきたい

**A** 今後、市では公募のプロポーザル方式を導入して、利用者が選びやすい制度にしていきたいと考えています。

